無印良品

ユニットシェルフ・大/中/小・追加セット・オーク材
組立・取扱説明書 保存用

この度は、無印良品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。無印良品のユニットシェルフ・オーク材はこの組立・取扱説明書を良くお読みの上ご使用ください。また、本書は、いつもご覧いただける様に保管してください。

⚠注意　組み立て・ご使用の前に必ずお読みください。

※組み立てに充分な場所を確保し、敷物等を敷いて床や既存の家具に傷が付かないよう、注意して行ってください。
※組み立ては、２人以上で行ってください。
※直射日光・暖房等の熱風・高温多湿の状態でのご使用は変形・変色・変質の原因となることがありますので、ご注意ください。

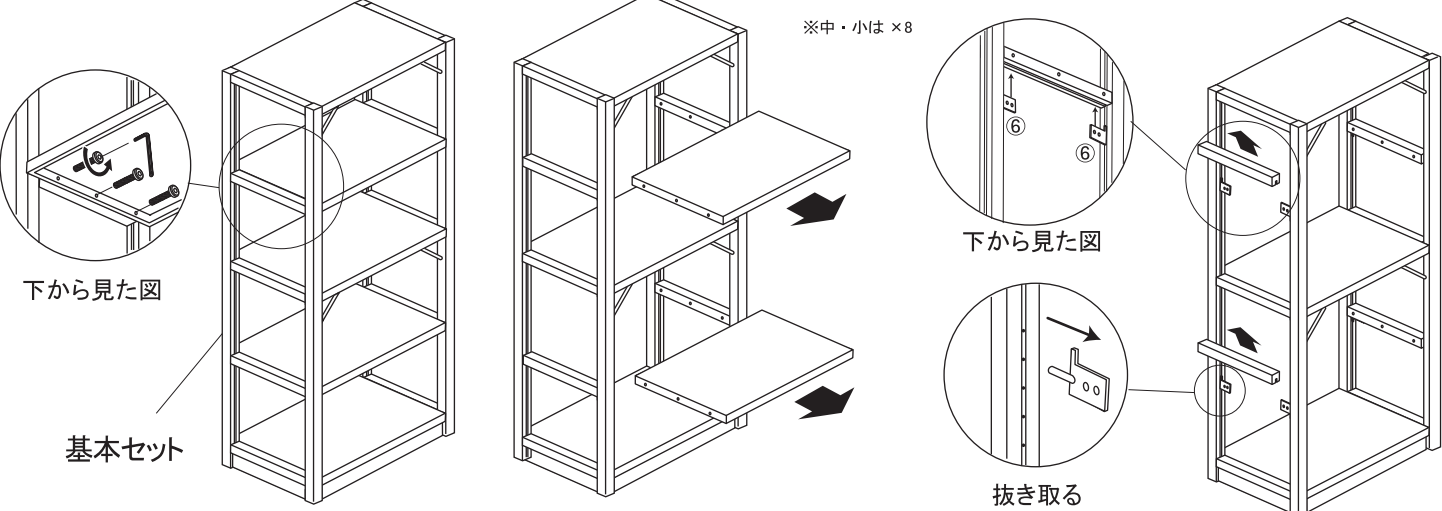
⚠警告　組み立て・ご使用の前に必ずお読みください。

※移動の際は、必ず2人以上でシェルフの両端を必ず持ってください。
※踏み台としての使用や重い物を載せる等シェルフ以外の用途に使用しないでください。
※シェルフの上で飛び跳ねたりしないでください。特にお子様がご使用する際にご注意ください。シェルフが破損し、怪我をする恐れがあります。
※水気のあるものは変形・変質の原因となることがありますので置かないでください。

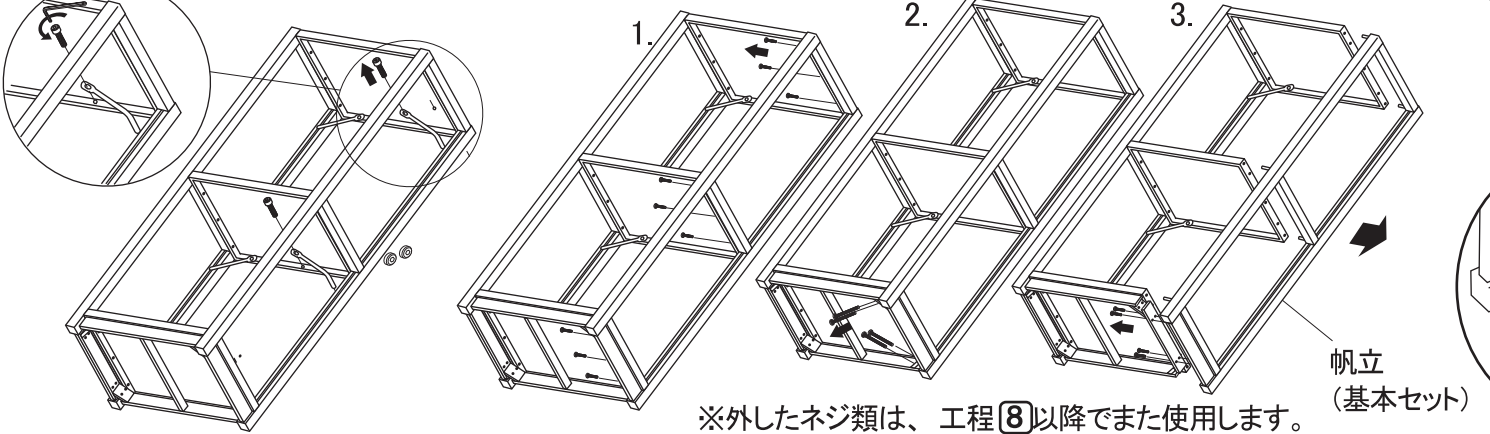
パーツチェックリスト

基本セットの片方の帆立を一旦外します。

1 基本セットの可動棚を固定しているボルトを緩め取り外し可動棚を外します。

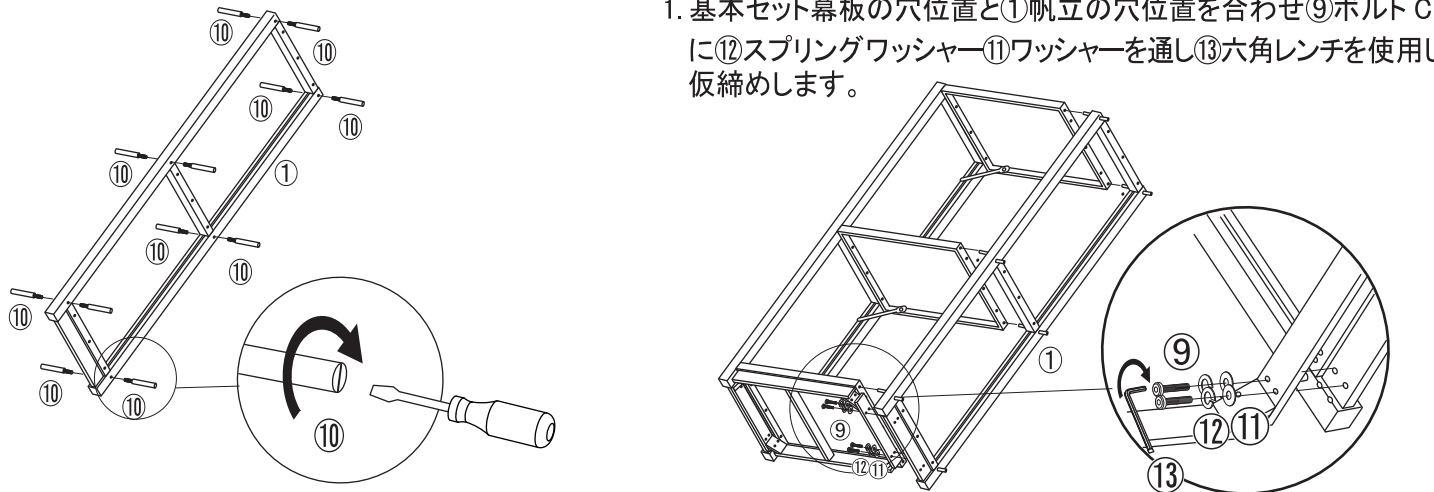
2 基本セットの片側の桟を外し、⑥桟取付金具も外します。

3 片側のすじかいバーを固定しているボルト小を緩め取り、すじかいバーを外します。

4 1. 基本セットの片側の帆立と固定棚を固定しているボルトを緩め取り外します。（9ヶ所）
2. 基本セットの片側の帆立と幕板の四隅を固定しているボルトを緩め取り外します。（4ヶ所）
3. 基本セットの片側の帆立と幕板を固定しているボルトを緩め取り外し基本セットの帆立を 一旦外します。（4ヶ所）

※外したネジ類は、工程8以降でまた使用します。

追加セットのパーツを基本セットに組み込みます。

5 追加セットの①帆立の両側に⑩ダボネジを取り付けます。

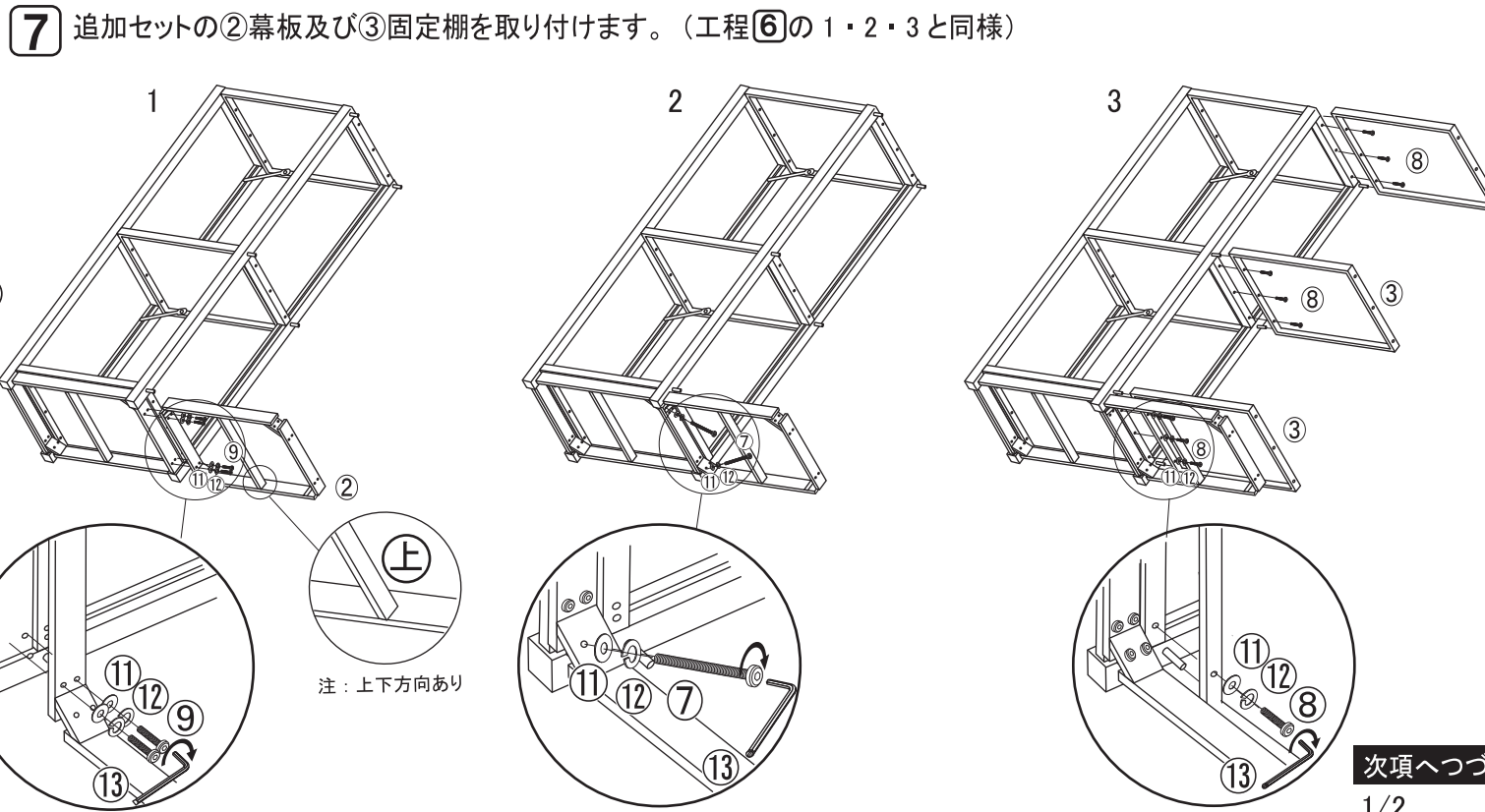
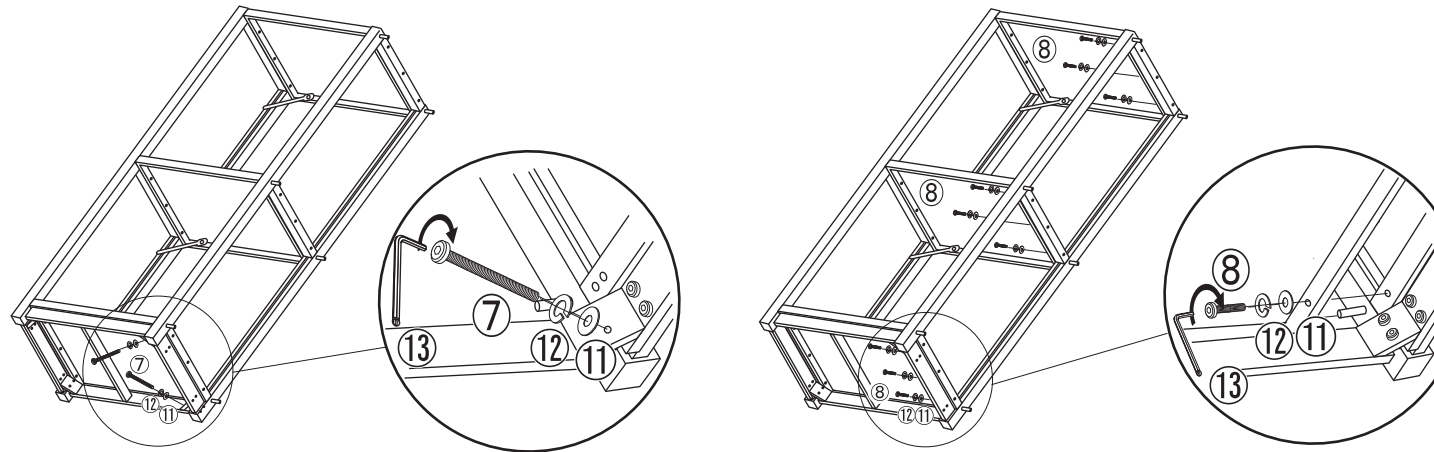
6 工程4で外した基本セットの帆立の代わりに、工程5で⑩ダボネジを取付けた追加セットの①帆立を取付けます。

1. 基本セット幕板の穴位置と①帆立の穴位置を合わせ⑨ボルトCに⑫スプリングワッシャー⑪ワッシャーを通し⑬六角レンチを使用し仮締めします。

2. 基本セット幕板の穴位置と①帆立の四隅の穴位置を合わせ⑦ボルトAに⑫スプリングワッシャー⑪ワッシャーを通し⑬六角レンチを使用し仮締めします。

3. ③固定棚の穴位置を合わせ⑧ボルトBに⑫スプリングワッシャー⑪ワッシャーを通し⑬六角レンチを使用し仮締めします。

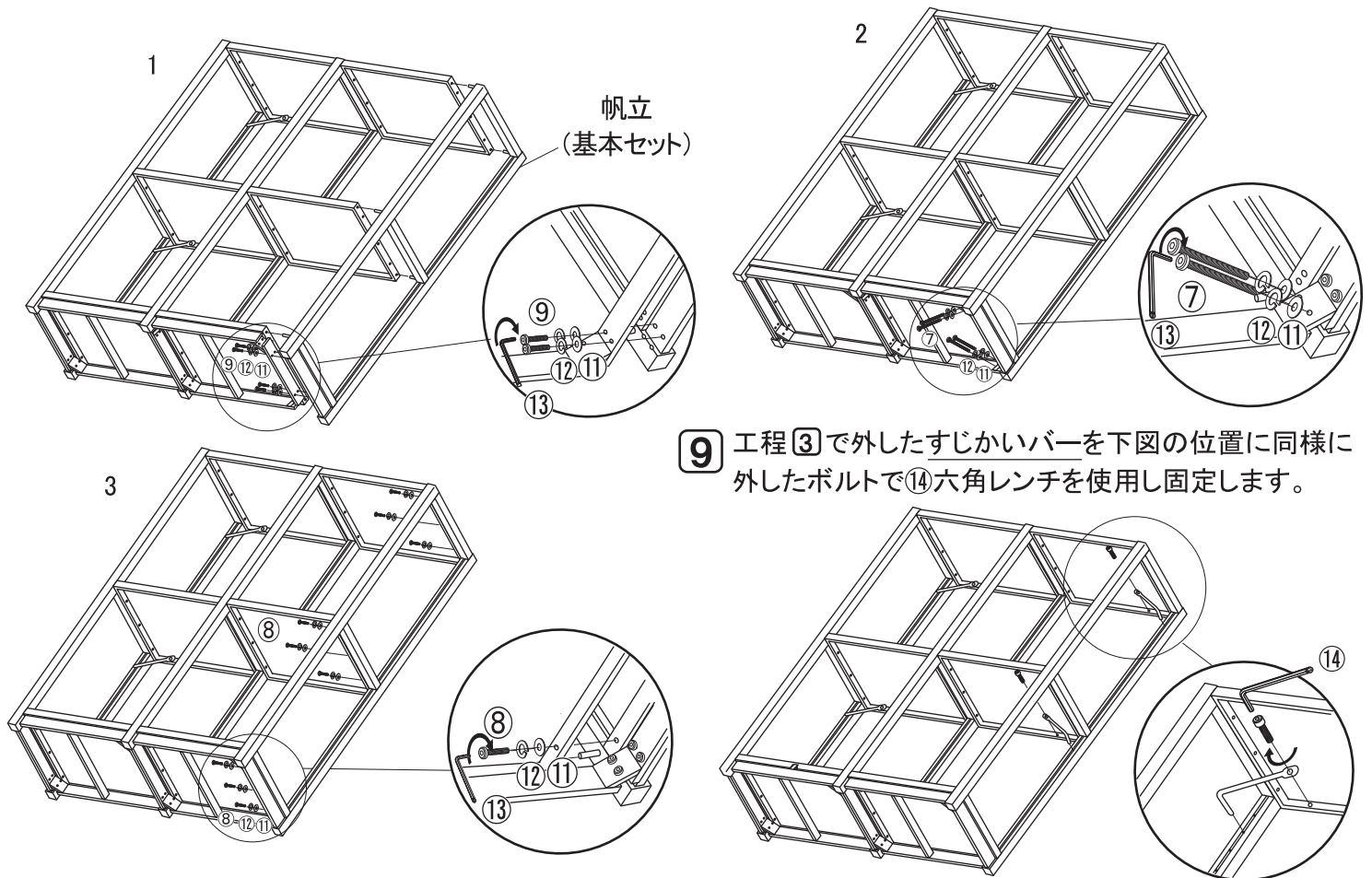
7 追加セットの②幕板及び③固定棚を取り付けます。（工程6の1・2・3と同様）

次項へつづく

2012.1.12

8 工程**4**で外した基本セットの帆立を再び取り付けます。（工程**6**の１・２・３と同様）
※取付けの際、 工程4で外したネジ類を使用し、 下図の順番で組立ててください。

1 帆立（基本セット） ⑨⑫⑪ ⑬

2 ⑦⑫⑪ ⑬

3 ⑧⑫⑪ ⑬

9 工程**3**で外したすじかいバーを下図の位置に同様に外したボルトで⑭六角レンチを使用し固定します。

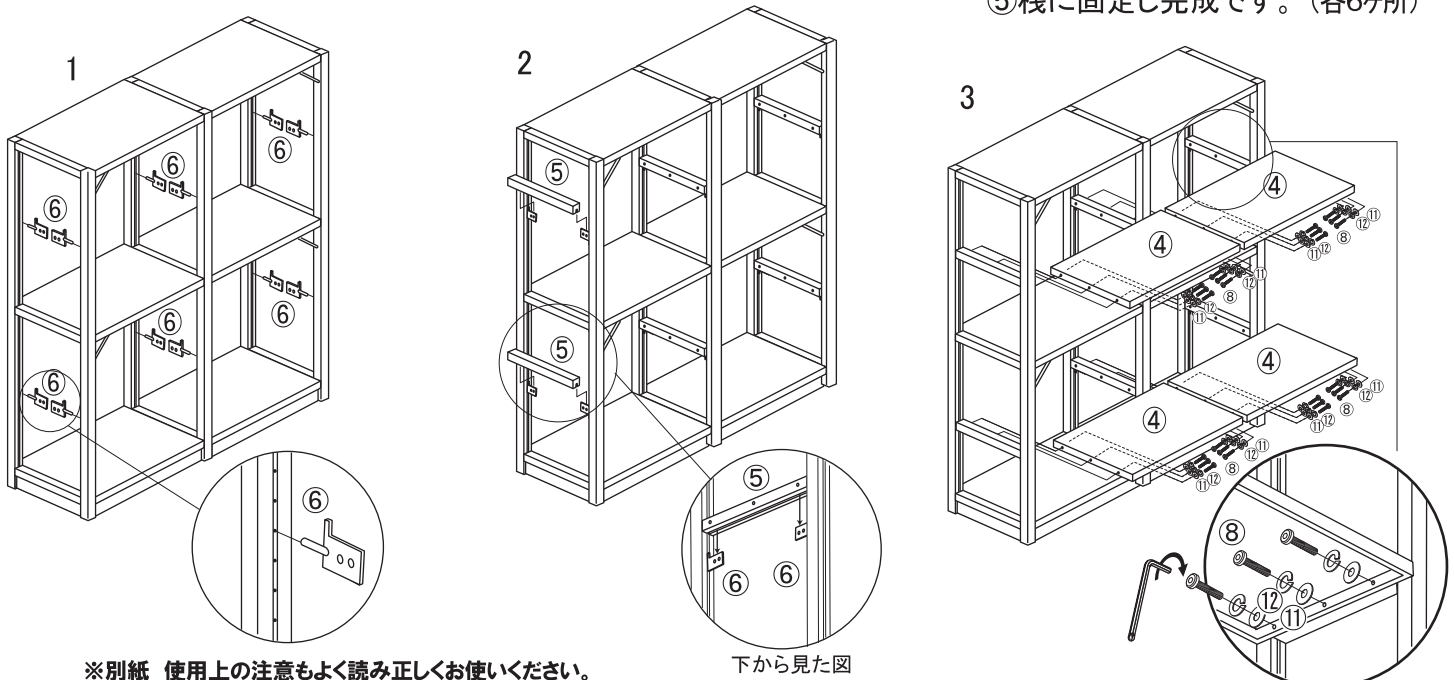
⑭

10 組立手順**5**〜**9**で仮締めした全てのネジをしっかり本締めしてください。

11 ④可動棚を取付けます。

1.⑥棚取付け金具を①帆立の支柱内側の溝の中の穴に前後左右が同じ高さになるようにセットします。

2.⑤桟の溝が⑥棚取付け金具にはまるようセットしネジ位置を合わせます。

3.④可動棚の内側から⑧ボルトＢに⑫スプリングワッシャー⑪ワッシャーを通し⑬六角レンチを使用し⑤桟に固定し完成です。（各6ヶ所）

下から見た図

下から見た図

※別紙 使用上の注意もよく読み正しくお使いください。

注意

⑤桟を取付けた際に⑥棚取付金具が動いてしまう場合は

手で⑥棚取付金具を下から押えながら穴位置を合わせて⑧ボルトＢに⑫スプリングワッシャー⑪ワッシャーを通し差し込んでください。